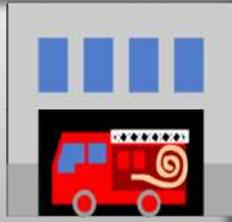


消防かわら版



草焼きバーナーの使用について

草焼きからの火災にご注意を！

市販されている草焼きバーナーやガスバーナーで火を使い敷地等の除草をする行為は、煙や火の粉が飛び散ることが多く、実際に消防署へ近隣住民からの苦情が増えており、昨年は草焼きバーナーによる野火火災が実際に発生しております。

また、集めた草を燃やすのは「野焼き」となりますのでおやめください。

廃棄物の処理に係る法律で「野焼き」は、一部の例外を除き、禁じられており、悪質な場合は、罰金、懲役等の厳しい罰則が科せられる場合があります。

その他にも、近隣トラブルの原因ともなり得ますので、十分注意するようお願いいたします。

その行為、危険！！BBQは楽しく♪

これから夏を迎え、バーベキューをする機会が増えてくると思います。しかし、楽しいバーベキューにも火を使用することから、様々な危険が潜んでいます。

BBQ注意事項

1. BBQに消毒用アルコール使用は危険です。

燃えている炭に消毒用アルコールを振り掛けたり、手の消毒をした直後に、火を使うと一気に燃え広がり大変危険です。5月には福岡の専門学校で誤った消毒用アルコールの使用により、多数の負傷者や、尊い命が失われました。アルコールは大変燃えやすいため、取扱いには十分注意しましょう。

2. 着火剤の継ぎ足しはやめましょう。

着火剤の成分には、消毒用アルコールと同じく引火しやすい成分が使われているため、途中で継ぎ足しをすると大きく炎が上がったり、爆発する恐れがあります。

3. 燃えやすい物との距離や風向きに注意しましょう。

火の粉が飛んで、周りの燃えやすい物に火が付く危険性があり、周りの迷惑にもなるため注意しましょう。

4. 使用後の炭の消火を確実にいきましょう

水をかけただけでは内部にまで水が浸透せず、わずかに残った火種から再燃する可能性があります。火消し壺等を事前に用意しておきましょう。



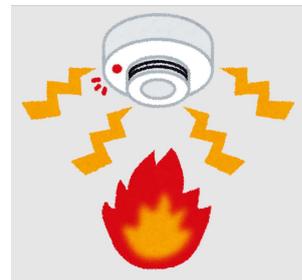
住宅用火災警報器の維持管理について

住宅用火災警報器は約 **10年** で本体内部が劣化すると言われて
います。いざという時に備えて点検をしましょう。

お手入れをしましょう

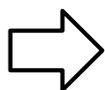
住警器にホコリなどは付いていませんか？

住警器に付いている汚れはこまめに掃除しましょう。

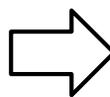


点検の仕方

点検ボタン又は、点検ひも
もを作動させ作動確認を
しましょう。



作動確認をしても警
報器に反応がない場
合



電池切れ又は、故障です。
10年経過した警報器は本
体を交換しましょう。

お買い求めする際は

住宅用火災警報器は規格が定められてお
り、規格外の商品が一部ネットサイトで販売
されているため右図の検定マークが表示さ
れている商品をお買い求めください。



(検定マーク)

花火による火災に注意しましょう

- ① 花火をするときは水バケツなどを準備してから行いま
しょう。
- ② 終わった花火は、水に浸すなどして確実に消火し
ましょう。
- ③ 子どもだけで花火はやめましょう。
- ④ 花火の近くでは、火気の取扱いや喫煙などをしな
いようにしましょう。



火事と救急は119番 火災等の情報案内は88-1515番

登別市消防本部・登別市消防署

85-9611

85-2551



本紙に関する問い合わせは登別市消防署警備グループ(85-2551)までお願いします